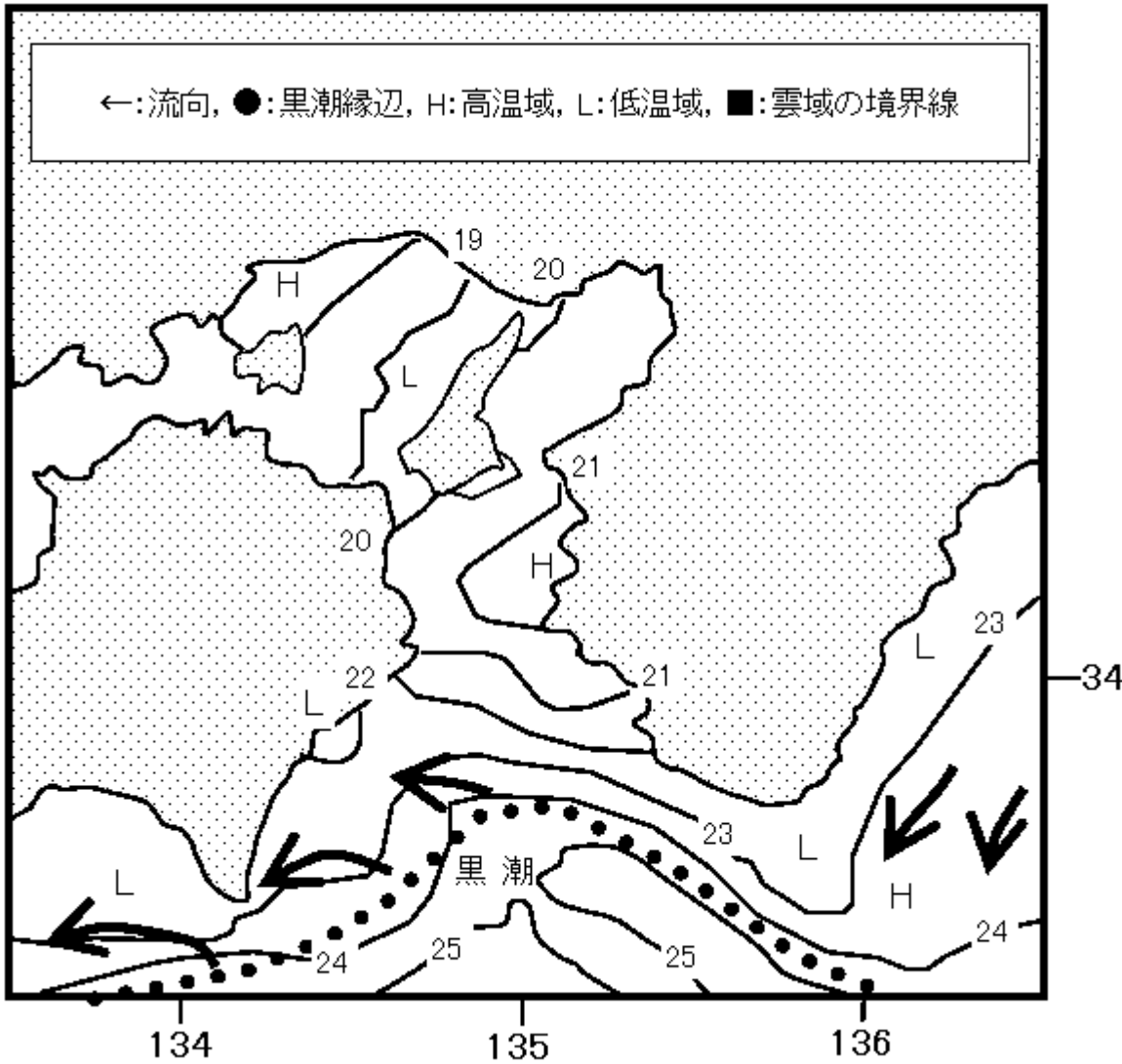


1. 海況の経過

6/8 発行 海上保安庁海洋情報部海洋速報によると黒潮は、室戸岬沖でやや離岸し、潮岬沖で接岸している。



上に和歌山県の人工衛星画像海況速報(H19.6.10~11)を示した。

表面水温は播磨灘が19~20℃、紀伊水道内部が19~21℃、外域が20~24℃である。

紀伊水道沖合で黒潮が接岸しているため、紀伊水道外域中央部から22~23℃台の黒潮系暖水が海部沿岸に流入している。

漁業調査船「とくしま」が6月4日に行った播磨灘海区の海洋観測結果では、水温は表層が「平年並み」の18.5℃、10m及び20m層が「やや高め」の18.0℃及び17.6℃、30m層が「高め」の17.4℃であった。

6月1、5、8日に行った紀伊水道海区の海洋観測結果では、水温は表層~30m層が「やや低め」の18.8℃~18.1℃、50m層は「平年並み」の17.6℃であった。

播磨灘海区観測結果 (観測日 2007/6/4)

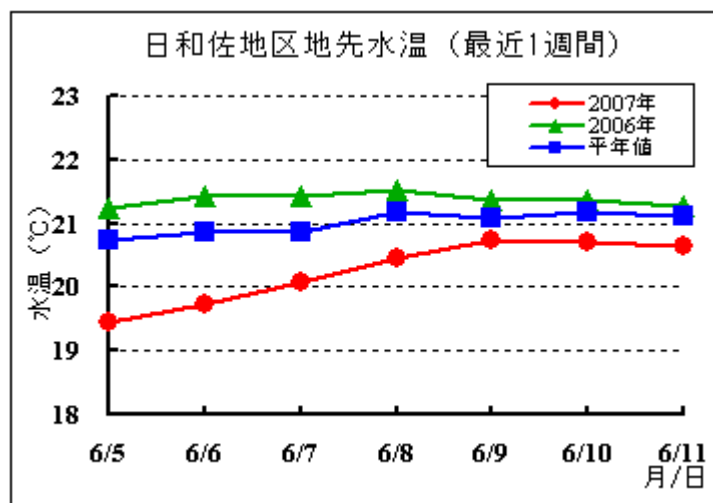
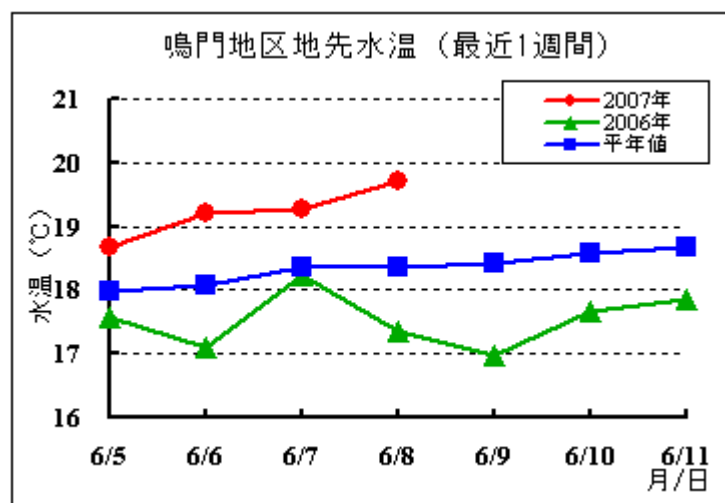
水温	水深				塩分	水深			
	表層	10m	20m	30m		表層	10m	20m	30m
今年値	18.5	18.0	17.6	17.4	今年値	32.6	32.7	32.7	32.7
平年偏差	-0.4	0.5	0.8	1.7	平年偏差	0.5	0.5	0.4	0.4
前年偏差	-0.1	1.5	1.7	2.0	前年偏差	0.7	0.7	0.6	0.5

紀伊水道海区観測結果 (観測日 2007/6/1,5,8)

水温	水深					塩分	水深				
	表層	10m	20m	30m	50m		表層	10m	20m	30m	50m
今年値	18.8	18.3	18.2	18.1	17.6	今年値	32.9	33.1	33.3	33.5	34.1
平年偏差	-0.7	-0.5	-0.6	-0.5	-0.3	平年偏差	0.4	0.1	-0.1	-0.1	-0.1
前年偏差	-2.1	-1.8	-1.7	-1.6	-1.4	前年偏差	0.3	0.1	0.1	0.2	0.4

地先水温

最近1週間の地先水温は、鳴門地区は5～8日は「やや高め」の18.7～19.7℃で、9～11日は欠測だった。日和佐地区が「低め」～「やや低め」の19.4～20.8℃で、牟岐地区は「やや低め」の20.3～21.0℃で推移した。



2. 漁況の経過

引き続き徳島県全域にアカクラゲが大量に発生している。ミズクラゲはみられなくなった。

小型定置網:海部沿岸で、マメ主体にマアジが24.3トン(1日1隻あたり267kg)、マイワシが13.5トン(同214kg)、ウルメイワシが2.3トン(同61kg)、とびうお類が1.4トン(同26kg)、スルメイカが0.8トン(同29kg)水揚げされた。依然マメアジの豊漁が続いている。また、小羽サイズのマイワシのまとまった漁獲も続いている。

大型定置網:海部沿岸で、大主体にマアジが7.0トン(同1.8トン)、小主体にスルメイカが3.6トン(同910kg)、ハマフエフキが1.6トン(同398kg)、大主体にイサキが1.5トン(同370kg)、大主体にシイラが1.0トン(同255kg)、中主体にゴマサバが1.0トン(同247kg)水揚げされた。先週に引き続き熱帯系の大型のハマフエフキのまとまった水揚げがみられる。また、スルメイカのまとまった水揚げもみられる。

釣り:海部沖合で、大主体にキハダが0.5トン(同169kg)水揚げされた。カツオ漁は依然低調に推移している。

パッチ網:紀伊水道で、シラスが5.7トン(同58kg)水揚げされた。

漁業種類別漁獲量集計表(抜粋)5月31日～6月6日 県下8漁協からの聞き取り

漁業種類	漁獲海域	魚種	延べ出漁隻数	漁獲量(kg)	1日1隻当たり漁獲量(kg)	銘柄・その他
小型定置網	海部沿岸	マアジ	91	24,257	267	マメ主体
		マイワシ	63	13,495	214	
		ウルメイワシ	37	2,256	61	
		とびうお類	55	1,414	26	
		スルメイカ	28	805	29	
大型定置網	海部沿岸	マアジ	4	7,043	1,761	大主体
		スルメイカ	4	3,642	910	小主体
		ハマフエフキ	4	1,593	398	
		イサキ	4	1,481	370	大主体
		シイラ	4	1,019	255	大主体
		ゴマサバ	4	987	247	中主体
釣り	海部沖合	キハダ	3	506	169	大主体
パッチ網	紀伊水道	シラス	97	5,650	58	

週間予報:

黒潮は室戸岬沖、潮岬沖ともに「接岸」する見込み。

地先水温は、鳴門地先で「やや高め」の20～21℃、日和佐地先で「平年並み」の20～21℃で推移する見込み。

他県情報:

和歌山県のひき縄でカツオが1.5トン(1日1隻あたり4kg)、釣りでイサキが5.3トン(同80kg)、タチウオが1.0トン(同16kg)、パッチ網でシラスが8.2トン(同127kg)水揚げされた。

高知県芸東地域の大型定置網で、メジロが6.3トン、マアジが4.2トン、さば類が3.7トン、シイラが20.6トン、マルソウダが129.1トン水揚げされた。

***水温偏差の目安**

平年並み:±0.49以下, やや高め(やや低め):±0.50～1.49, 高め(低め):±1.50～2.49, かなり高め(かなり低め):±2.50以上